

THE LUSAKA AGENDA: CONCLUSIONS OF THE FUTURE OF GLOBAL HEALTH INITIATIVES PROCESS (和文要旨)

※本資料は「要旨」であり、FGHI が発出した正文(英語)と齟齬がある場合は、正文を優先する。

【FGHI】

- Future of Global Health Initiative (FGHI) は、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の実現に寄与することを目的に、ヘルス・システムの能力を強化し健康への好ましい影響をもたらすため、各国国内の資金を補完する役割を担う Global Health Initiatives (GHI)をより効果的、効率的、公平に運営する方法を特定することを目指す、マルチステークホルダーによるプロセスである。
- FGHI では、特に Global Fund、Gavi、GFF、Unitaid、FIND 及び CEPI の6つの主要 GHIs に焦点が当てられているが、国際的なヘルスファイナンス(バイ及びマルチ)の整合性及び一貫性を促進するため、他のグローバルヘルス関係者の役割や GHI とのインターフェースについても検討された。
- 2023年末までに、より効率的、効果的かつ公平な活動方法(ways of working)に関する具体的で実行可能な提言を提供し、国際的なヘルス・ファイナンス・エコシステム(global health financing ecosystem)を形成するための集団的行動を促進することを最終目的に、2023年8月に GHI の現状・課題等に関する報告書を発出し、同報告書に基づき2023年12月に「ルサカ・アジェンダ」を**発出**するに至った。
- FGHI では、ケニアとノルウェーが共同議長を務める。理事会(運営グループ)のメンバーには、我が国の他、カナダ、コスタリカ、コンゴ民主共和国、エチオピア、ガーナ、インドネシア、英国、米国、アフリカ CDC、欧州委員会、Amref Health Africa、APCASO、Senderos Asociación Mutual、ビル&メリнда・ゲイツ財団及びウェルカム・トラストの代表が名を連ねている。ユニセフ、世界銀行及び WHO もオブザーバーとして参画している。

【ルサカ・アジェンダ】

- ルサカ・アジェンダの構成は、以下のとおり。
 - GHI エコシステムの長期的発展に向けた 5 つの重要なシフト
 - 短期的優先課題
 - 次のステップ
 - 各セクターに対する要請
- 「GHI エコシステムの長期的発展に向けた 5 つの重要なシフト」として、以下の柱が示されている。
 - (1) ヘルス・システムを効果的に強化することにより、プライマリー・ヘルスケア(PHC)に貢献。
 - 統合性のあるサービスの提供(integrated delivery of services)を効果的に支援し、国家の計画に沿って、個々人の全人的なヘルスニーズを満たし、公衆衛生に好ましい影響を与えるために、GHI はコミュニティ・レベルを含む、強靱なヘルス・システムの強化に首尾一貫して投資すべき。
 - (2) 持続可能な国内資金による保健サービスと公衆衛生機能拡充に向けて、触媒的役割を果たす。
 - UHC を達成するためには資金を増やす必要があることを認識し、GHI は財政的持続可能性という目標に向けた連携を強化すべき。GHI は保健医療への国内支出増加への動きを支援

し、もって外部支援からの段階的で首尾一貫した卒業を確実なものとするよう努める。

- (3) 保健におけるアウトカムの公平性を達成するための協調的アプローチを強化する。
 - GHI は、パブリックセクターとプライベートセクターの支援提供者を支援し、拡大し、補完するための共同アプローチを採用し、最も脆弱で社会から疎外された人々に手を差し伸べるために、協調的・的を絞ったプログラムを展開し、ケアが行き届いていないコミュニティに対する統合サービス(integrated services)を支援する。
 - (4) 戦略的 (strategic)・運営的 (operational) 一貫性を実現する。
 - GHI の中核となるガバナンスと運営モデルは、構造やプロセスが各国に与える負担を最小化し、規模が拡大しても効率性を向上させ、国やコミュニティ、市民社会のニーズに絶えず対応できるように進化すべきである。
 - (5) グローバルヘルスにおける市場の失敗及び政策の失敗 (market and policy failures in global health) を解決するため、製品、研究開発 (R&D)、地域における製造 (regional manufacturing) へのアプローチを調整する。
 - GHI は、目的に合った (fit for purpose) 高品質の健康商品が、十分なサービスを受けていない地域向けに開発・製造されるよう調整すると共に積極的な役割を果たし、迅速かつ安価なアクセス、品質、持続可能性、十分な需要を促進すべきである。
- 「短期的優先課題」として、以下が示されている。
 - **ガバナンス**
 - 各 GHI は、実施国政府、市民社会及びコミュニティのニーズや優先事項に絶えず対応し、組織構造や意思決定プロセスにおける力の不均衡を明らかにした上で対処するよう、加速度的に努力を重ねる必要がある。
 - **共通尺度**
 - 保健システム強化 (HSS) について
 - GHI は、成果とインパクトを示すための簡素な共通指標を同定・活用し、それ以外の指標を追加的に設けることに関する要請を減じるべき。
 - アラインメントについて
 - GHI の運営組織は実施国と協力し、実施国における各 GHI の整合・調和に向けた進捗を測定するための共通指標を同定し、使用する。
 - **モニタリングと影響評価**
 - 関係者は協力して、プログラム中心の資金提供から、より広範な保健システムや PHC 中心の資金提供へと拡大することの影響を分析する。
 - **政府システムとの連携と活用**
 - GHI は、透明性、効率性、持続可能性及び支援事業における国のオーナーシップを促進するために政府システムと連携し、可能な限り政府システムを利用する方向で協調し対応を進める。
 - **補助金申請と支払いプロセス**
 - GHI は、補助金申請と支払いのプロセスを簡素化し整合性を担保するための努力を加速し、各国の管理負担 (administrative burden) を軽減し、柔軟・迅速な対応を保証する。
 - **国外からの資金フロー及び国内における資金フローの透明性**
 - 各国への、或いは、各国内の援助資金の流れに関するデータが、透明かつオープンな形で適時に共有され、資金の透明性向上に対する制約や阻害要因が特定され対処されることを、

GHI は保証する。

➤ **持続可能性とトランジション**

■ GHI は、財務および運営の持続可能性を事業の中核に据える取り組みを加速させる。

➤ **研究開発、製造、市場形成**

■ GHI は、他の製品開発パートナーシップ(PDP)やパートナーと協力して、研究開発、製造、市場形成に関するより協調されたエンド・ツー・エンド・アプローチと共に、GHI エコシステムのビジョンを確立するために協働する。

➤ **保健分野における開発援助の将来像**

■ GHI を含む関係者は、保健のための開発援助の将来の役割が首尾一貫し(coherent)、触媒的な(catalytic)、国主導の(country-driven)、国内投資と補完的なものになるべきという、共通のビジョンを策定する。

● 「次のステップ」として、以下が示されている。

FGHI プロセスの支援者は、GHI の運営組織と協力し、また、GHI の運営組織を通じて、短期的には以下の分野における具体的行動を実施すべきである。加えて、GHI は「GHIエコシステムの長期的発展に向けた 5 つの重要なシフト」を実現するために必要なステップをまとめた長期的ロードマップを、理想的には、次回増資会合の前までに策定すべきである。

➤ **共同作業**

■ Gavi と GF の事務局は、GFF、WHO、世界銀行を含む他の関連アクターと協力しながら、今後 24 ヶ月間の共同作業計画を通じて、短期的な優先事項に取り組むための共同目標と活動を定める。

➤ **共同管理**

■ 2024 年末までに、Gavi と GF の理事会は、政策、プログラム及び戦略に関連する委員会のメンバーが参加する合同委員会ワーキンググループ(Joint Committee Working Group)等、作業計画を共同で管理するためのメカニズムを設置する。

➤ **理事会間のコラボレーション**

■ 2024 年 12 月までに、Gavi、GF、GFF 及びその他の関連ステークホルダー間の理事会横断的な協力体制を構築する。

➤ **国別実施状況**

■ GHI は 2024 年末までに、各国政府主導の下、地域機関を含む他の関係者とも協議しつつパスファインダー(注:「先駆けとなる」の意)国を特定し、かかるパスファインダー国に共同で関与する。

➤ **研究開発、製造、市場形成のための共同ビジョン**

■ 2024 年 5 月までに、CEPI、Unitaid 及び FIND は、他の GHI、PDP、WHO、国連機関、各国、地域団体及び市民社会と協力し、研究開発、製造、市場形成のより協調的なアプローチに向けたビジョンを策定するプロセスを進める。

● 「各セクターに対する要請」としては、以下の各セクター向けに具体的行動が提案されている。

➤ **GHI 運営組織の議席保持者(理事会メンバー等)**

■ GHI 事務局が主要な改革案を実行に移せるよう支援し、GHI 全体に関する戦略的議論が首尾一貫した考え方や基準を具備するようにし、GHI の運営組織間の対話を支援する。

➤ **GHI へのドナー**

- GHI エコシステムに対する資金提供を継続し、援助と開発の有効性に対する既存のコミットメントに沿って、特定された改革案の実行を可能にする環境を作り出すために、自らの行動、リスク評価、資金拠出条件、アカウントビリティ要件に対する必要な修正を加えるべきである。また、バイの開発努力においてもかかる改革を実現するために努力する。
- **GHI と協働する中低所得国政府**
 - 強靱なヘルス・システムのための、コスト管理された質の高い国家計画の策定を主導し、かかる取組に関与する関係者の調整を要求すべきである。同時に、公共財政管理への投資の加速化や、資金フローの透明性向上等を通じて、国レベルでの統合と共同作業の拡大に対する阻害要因にも対処する。加えて、ヘルス・システムに対する国内資金を漸進的に増加させる。その際、各国首脳、保健相、財務相、国会議員、市民社会及び地域社会等、様々なアクターの重要な役割を認識し、地域機関と連携し、地域機関を通じて取り組む。
- **グローバル・パートナー及びアライアンス・メンバー(含:WHO 及び広範な国連・多国間開発銀行システム)**
 - 「GHI エコシステムの長期的発展に向けた 5 つの重要なシフト」を自らのモデルに適用すべきである。例えば、GHI と協力してフレームワークやツールを調和させたり、GHI の技術的リーダーシップを活用して重要なツールや能力開発の支援等を行う。
- **市民社会とコミュニティ**
 - GHI の資金を受ける市民社会と地域社会が、自らの活動への「GHI エコシステムの長期的発展に向けた 5 つの重要なシフト」の統合を検討するよう促すべきである。同時に、保健アウトカムの公平性の改善、保健サービスや UHC 実現を阻害する人権侵害の根絶及び保健のための国内資源増大を提唱すると共に、政府にその責任を果たさせるべきである。
- **研究・学習コミュニティ**
 - 様々なレベルにおいて「GHI エコシステムの長期的発展に向けた 5 つの重要なシフト」の効果的実行を促進し、またその指針とするために、ヘルス・システムと実施に関する研究を通じて、意図的で確固とした、包括的な分析と学習を支援する必要がある。